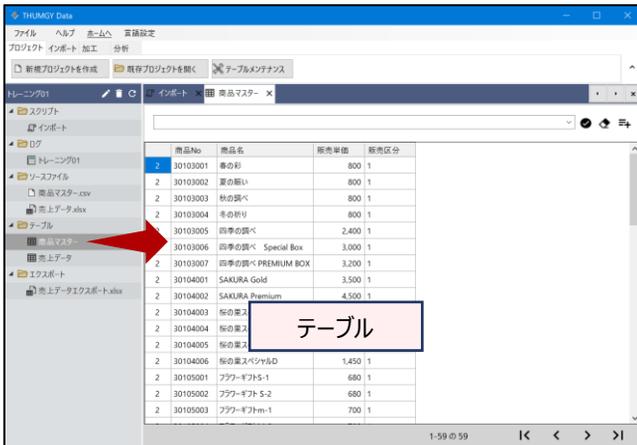
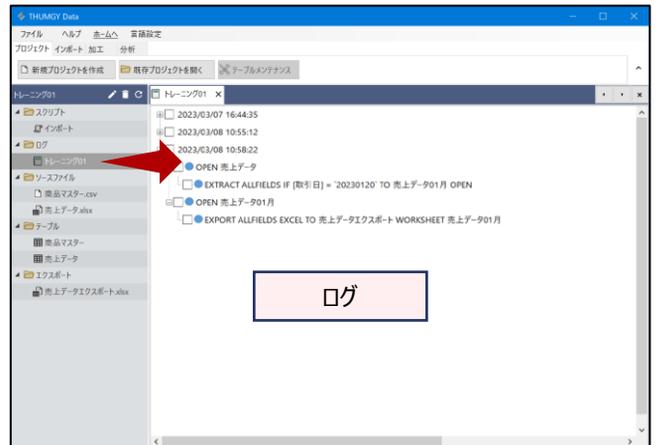
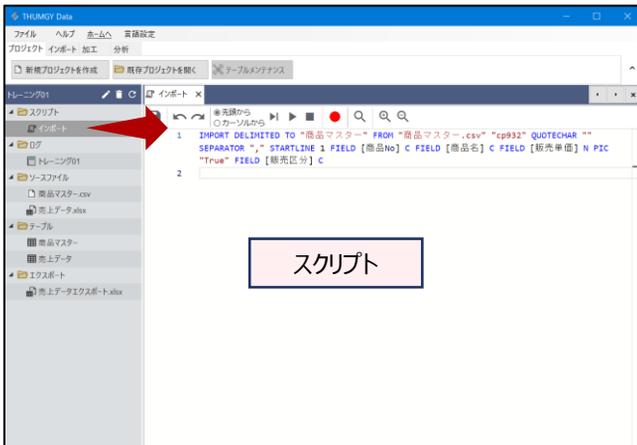


ナビゲータエリア

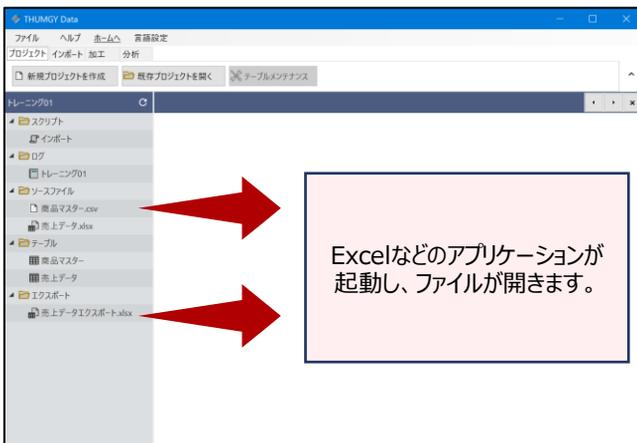
ナビゲータエリアを使用する

プロジェクトの作成後は、ソースファイルのインポートやデータ分析により、複数のテーブルやスクリプトが作成されます。作成されたテーブルやスクリプトは、プロジェクトのナビゲータエリアに表示されます。

ナビゲータエリアで、スクリプト、ログ、テーブルをダブルクリックし、表示エリアに内容を表示することができます。



また、ソースファイル、エクスポートファイルは、ダブルクリックで、対象のファイルを開くことができます。



◇ナビゲータエリアの機能と画面

ナビゲータエリアでは、主に以下の操作が行えます。

- 名前の変更
- 削除
- サブフォルダの作成（「ログ」フォルダでは不可）
- 新規作成（スクリプトのみ）

ナビゲータエリアの上部のアイコンは、ナビゲータエリアで何を選択しているかにより、表示されるアイコンが変わります。

何も選択していない場合



ログ、ソースファイル、テーブル、エクスポートファイルを選択している場合



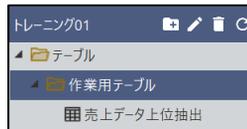
「ログ」、「ソースファイル」、「テーブル」、「エクスポート」フォルダを選択している場合



「スクリプト」フォルダを選択している場合



サブフォルダを選択している場合



- リフレッシュ : ナビゲータエリアの表示を更新します。プロジェクトフォルダでファイルを追加した場合など、ナビゲータに最新の情報が表示されていない場合に実行します。
- 名前の変更 : 名前を変更します。
 - プロジェクト作成時に自動作成されたフォルダの名前は変更できません。
- 削除 : 削除します。
 - サブフォルダを削除すると、フォルダ内のファイルも削除されます。
 - プロジェクト作成時に自動作成されたフォルダは、削除できません。
- 新規フォルダを作成 : プロジェクト作成時に自動作成されたフォルダの下に、サブフォルダを作成します。
 - 「ログ」フォルダにはサブフォルダは作成できません。
- スクリプトの作成 : 新規スクリプトを作成します。

<ショートカットメニュー>

ナビゲータエリアの項目を右クリックして表示されるショートカットメニューで、一部の操作が行えます。ナビゲータエリアで何を選択しているかにより、使用可能なメニューが変わります



メニュー	選択している箇所	機能
開く	フォルダ、サブフォルダ	フォルダを展開表示します。
	スクリプト、テーブル	表示エリアに内容が表示されます。
	ソースファイル、エクスポートファイル	プロジェクトフォルダ内の対応するファイルを開きます。
名前の変更	フォルダ以外の項目（サブフォルダは除く）	名前を変更できます。
コピー	サブフォルダ、スクリプト、ソースファイル、テーブル、エクスポートファイル	対象のファイルをコピーします。
貼り付け	「ログ」フォルダを除くフォルダ、サブフォルダ	<p>コピーしたファイルを貼り付けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コピーの対象がソースファイル、エクスポートファイルの場合：「ソースファイル」フォルダ、「エクスポート」フォルダおよびそれらのサブフォルダに貼り付け可能です。 ● コピーの対象がテーブルの場合：「テーブル」フォルダおよびそのサブフォルダに貼り付け可能です。同一のテーブル名は使用できないため、貼り付けたテーブルは、元のテーブル名の末尾にカッコ付きの数字が追加されます。（同一フォルダ内での貼り付けはできません。） 【例】商品マスター(1) ● コピーの対象がスクリプトの場合：「スクリプト」フォルダおよびそのサブフォルダに貼り付け可能です。（同一フォルダ内での貼り付けはできません。）
削除	サブフォルダ、スクリプト、ログ、ソースファイル、テーブル、エクスポートファイル	選択している項目を削除します。
テーブルメンテナンス	テーブル	選択しているテーブルの「テーブルメンテナンス」画面を開きます。